

## 2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



2020年1月31日

上場会社名 株式会社日本エム・ディ・エム 上場取引所 東  
 コード番号 7600 URL http://www.jmdm.co.jp/  
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大川 正男  
 問合せ先責任者(役職名) IR部長 (氏名) 棟近 信司 (TEL) 03-3341-6705  
 四半期報告書提出予定日 2020年2月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	13,507	12.2	2,049	27.0	1,995	24.2	1,456	28.7
2019年3月期第3四半期	12,041	13.1	1,613	6.4	1,605	9.3	1,132	16.3

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 1,397百万円(7.4%) 2019年3月期第3四半期 1,300百万円(30.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	55.19	—
2019年3月期第3四半期	42.88	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	24,491	16,358	66.5
2019年3月期	23,492	15,233	64.7

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 16,296百万円 2019年3月期 15,188百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	9.00	9.00
2020年3月期	—	0.00	—		
2020年3月期(予想)				10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,750	12.1	2,850	27.5	2,770	25.4	2,050	3.3	77.65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 ー社(社名)ー 、除外 ー社(社名)ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	26,475,880株	2019年3月期	26,475,880株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	91,813株	2019年3月期	74,540株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	26,397,851株	2019年3月期3Q	26,401,353株

(注) 役員向け株式交付信託が保有する当社株式が、期末自己株式数及び期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含まれております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	7
3. その他	8
販売実績	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当企業集団の当第3四半期連結累計期間における売上高は13,507百万円（前年同四半期比1,465百万円増、同12.2%増）、営業利益2,049百万円（前年同四半期比435百万円増、同27.0%増）、経常利益1,995百万円（前年同四半期比389百万円増、同24.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益1,456百万円（前年同四半期比324百万円増、同28.7%増）となりました。

売上高は、日本国内において2019年4月に段階的な償還価格の引下げが行われましたが、人工関節分野、骨接合材料分野及び脊椎固定器具分野の売上が順調に推移したことから、前年同四半期比10.2%増の8,057百万円と伸張しました。米国においても人工関節分野の売上が堅調に推移し、外部顧客への売上高はUSドルでは前年同四半期比17.1%増、円換算後は前年同四半期比15.3%増の5,449百万円と伸張しました。

人工関節分野は、日本国内において人工膝関節製品「BKS TriMaxPS」及び2019年9月から順次販売を開始した人工股関節新製品「Entrada ヒップ システム」の売上が順調に推移し、米国においても人工膝関節新製品「BKS Revision Tibial Cones」、「BKS Revision Sleeves」の売上が順調に推移したことから、日本国内及び米国の売上高合計は前年同四半期比11.4%増（日本国内5.2%増、米国15.6%増）の8,719百万円と伸張しました。

骨接合材料分野は、「OM Femoral Nail システムⅢ（製品名：ASULOCK）」の売上が在庫不足を生じながらも堅調に推移し、日本国内の売上高は前年同四半期比10.2%増の2,828百万円と伸張しました。

脊椎固定器具分野は、日本国内において「KMC Kyphoplasty システム」の売上が順調に推移し、日本国内及び米国の売上高合計が前年同四半期比17.3%増（日本国内18.6%増、米国35.7%減）の1,650百万円と伸張しました。

売上原価率は、米国子会社の自社製造能力拡大や海外調達の強化等による製造原価低減効果により、28.6%（前年同四半期は29.3%）に低下しました。

販売費及び一般管理費合計は、支払手数料、減価償却費の増加等により、前年同四半期比10.2%増の7,601百万円となりましたが、売上高販管費率は56.3%（前年同四半期は57.3%）に低下しました。

営業利益は、売上高の増加、売上高販管費率の低下により、2,049百万円（前年同四半期比27.0%増）となりました。

経常利益は、受取手数料8百万円など営業外収益を21百万円計上し、支払利息65百万円など営業外費用を75百万円計上した結果、1,995百万円（前年同四半期比24.2%増）となりました。

特別損益は、第2四半期に米国販売先での預託在庫の損害に対する受取補償金103百万円を特別利益に、米国子会社での訴訟和解金33百万円を特別損失に計上しました。また、当第3四半期連結累計期間で医療工具などの固定資産除却損26百万円を特別損失に計上しました。

その結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,456百万円（前年同四半期比28.7%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

## ①日本

売上高は8,059百万円（前年同四半期比10.2%増）、営業利益は862百万円（前年同四半期比2.1%増）となりました。

## ②米国

売上高は7,933百万円（前年同四半期比10.9%増）、営業利益は1,109百万円（前年同四半期比49.5%増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末と比べ998百万円増加し、24,491百万円となりました。主な増加は、商品及び製品894百万円、工具、器具及び備品221百万円であります。

負債合計につきましては、前連結会計年度末と比べ125百万円減少し、8,132百万円となりました。主な減少は、長期借入金377百万円で、主な増加は、繰延税金負債141百万円であります。

純資産合計は、前連結会計年度末と比べ1,124百万円増加し、16,358百万円となりました。主な増加は、利益剰余金1,218百万円で、主な減少は、為替換算調整勘定75百万円であります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2019年10月31日に開示いたしました当期における通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,261,419	1,942,540
受取手形及び売掛金	4,575,784	4,507,621
商品及び製品	6,407,913	7,302,763
仕掛品	345,488	291,593
原材料及び貯蔵品	976,158	1,121,228
その他	246,228	198,439
貸倒引当金	△12,350	△12,085
流動資産合計	14,800,643	15,352,102
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	710,122	707,449
機械装置及び運搬具(純額)	239,205	316,902
工具、器具及び備品(純額)	4,376,662	4,597,997
土地	1,988,783	1,988,416
その他	47,385	50,958
有形固定資産合計	7,362,159	7,661,724
無形固定資産	182,268	293,829
投資その他の資産		
繰延税金資産	1,101,717	1,133,589
その他	45,497	49,834
貸倒引当金	△11	△12
投資その他の資産合計	1,147,203	1,183,412
固定資産合計	8,691,631	9,138,966
資産合計	23,492,274	24,491,069

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,060,500	882,337
短期借入金	2,885,397	2,951,693
リース債務	30,621	32,115
未払法人税等	170,732	284,200
未払費用	407,923	473,958
未払金	288,503	412,297
割賦未払金	36,807	12,362
賞与引当金	176,991	44,311
役員賞与引当金	58,660	35,002
その他	24,147	81,082
流動負債合計	5,140,284	5,209,361
固定負債		
長期借入金	1,519,188	1,142,122
リース債務	96,117	78,665
退職給付に係る負債	1,008,861	1,060,665
役員株式給付引当金	42,334	51,486
資産除去債務	28,062	28,344
長期割賦未払金	3,097	—
長期預り金	6,500	6,500
繰延税金負債	414,285	555,663
固定負債合計	3,118,446	2,923,446
負債合計	8,258,731	8,132,808
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,001,929	3,001,929
資本剰余金	2,587,029	2,587,029
利益剰余金	9,378,741	10,597,586
自己株式	△76,268	△111,178
株主資本合計	14,891,431	16,075,366
その他の包括利益累計額		
繰延ヘッジ損益	23,141	5,111
為替換算調整勘定	458,457	382,793
退職給付に係る調整累計額	△184,229	△166,278
その他の包括利益累計額合計	297,369	221,626
非支配株主持分	44,742	61,268
純資産合計	15,233,543	16,358,261
負債純資産合計	23,492,274	24,491,069

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	12,041,679	13,507,314
売上原価	3,531,763	3,856,440
売上総利益	8,509,915	9,650,873
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	206,638	228,988
販売促進費	203,347	263,991
広告宣伝費	35,957	46,890
給料及び手当	2,158,760	2,240,778
退職給付費用	84,106	86,931
法定福利費	195,500	207,934
福利厚生費	126,057	141,784
貸倒引当金繰入額	△516	△264
旅費及び交通費	237,813	227,907
減価償却費	766,293	907,912
租税公課	92,125	94,800
研究開発費	324,239	353,350
支払手数料	1,571,066	1,804,842
その他	894,849	995,715
販売費及び一般管理費合計	6,896,239	7,601,565
営業利益	1,613,675	2,049,308
営業外収益		
受取利息	217	122
受取手数料	8,658	8,532
為替差益	75,289	3,246
その他	4,868	9,737
営業外収益合計	89,034	21,639
営業外費用		
支払利息	80,890	65,965
手形売却損	64	—
シンジケートローン手数料	9,465	4,425
その他	6,348	5,404
営業外費用合計	96,769	75,795
経常利益	1,605,940	1,995,152
特別利益		
受取補償金	—	103,127
特別利益合計	—	103,127
特別損失		
固定資産除却損	28,180	26,551
訴訟和解金	—	33,706
特別損失合計	28,180	60,257
税金等調整前四半期純利益	1,577,760	2,038,021
法人税、住民税及び事業税	377,635	449,724
法人税等調整額	60,061	113,491
法人税等合計	437,696	563,216
四半期純利益	1,140,063	1,474,805
非支配株主に帰属する四半期純利益	7,887	17,811
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,132,175	1,456,994

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	1,140,063	1,474,805
その他の包括利益		
繰延ヘッジ損益	8,688	△18,029
為替換算調整勘定	134,506	△76,949
退職給付に係る調整額	17,700	17,950
その他の包括利益合計	160,895	△77,029
四半期包括利益	1,300,959	1,397,776
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,291,043	1,381,250
非支配株主に係る四半期包括利益	9,916	16,525



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

## I 前第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	米国	計		
売上高					
外部顧客への売上高	7,314,081	4,727,598	12,041,679	—	12,041,679
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	2,426,673	2,426,673	△2,426,673	—
計	7,314,081	7,154,271	14,468,352	△2,426,673	12,041,679
セグメント利益	844,929	742,263	1,587,192	26,482	1,613,675

(注) 1 セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去26,482千円が含まれています。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	米国	計		
売上高					
外部顧客への売上高	8,057,745	5,449,568	13,507,314	—	13,507,314
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,757	2,483,654	2,485,411	△2,485,411	—
計	8,059,503	7,933,223	15,992,726	△2,485,411	13,507,314
セグメント利益	862,434	1,109,450	1,971,885	77,423	2,049,308

(注) 1 セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去77,423千円が含まれています。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

### 3. その他 販売実績

当第3四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称及び品目		当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	前年同四半期比
		金額(千円)	(%)
医療機器類	日本	8,057,745	110.2
	人工関節	3,289,965	105.2
	骨接合材料	2,828,349	110.2
	脊椎固定器具	1,630,003	118.6
	人工骨	183,370	117.2
	その他	126,056	143.2
	米国	5,449,568	115.3
	人工関節	5,429,108	115.6
	脊椎固定器具	20,460	64.3
合計		13,507,314	112.2

(注) セグメント間の取引については相殺消去しております。また、上記金額に、消費税等は含まれておりません。